



# セキュリティエンジニアの 年収のリアル！

年収2000万を目指す戦略 | 実データ×具体アクション

---



# セキュリティプロ・フリーランス

登録・利用 完全無料



最高月収150万円

月額80万円以上の案件が

80%以上を占める高単価



リモート率80%以上

フルリモート対応可能案件多数

自由な働き方を実現



専門特化サポート

セキュリティ領域に精通した

専任エージェントが伴走



## フリーランス案件マッチング

- ✓ 高単価案件から長期安定稼働の案件まで多数保有
- ✓ 脆弱性診断、SOC構築、ゼロトラスト導入など幅広い専門案件
- ✓ 面倒な営業活動・単価交渉・契約手続きは全て代行



## キャリアサポート

- ✓ 業界に精通したエージェントがあなたの市場価値を最大化
- ✓ 独立支援（会社員から個人事業主、法人設立までサポート）
- ✓ 定期的な技術情報共有会、起業支援パックの提供



支払サイト

月末締め翌月払い (30日サイト)



案件参画スピード

2週間～1カ月程度

詳細を見る →

# ● 年収相場の実態 | 会社員 vs フリーランス


## 会社員

平均年収

**500 ~ 600** 万円台

上級 (スペシャリスト)

**800 ~ 1200** 万円+

 給与テーブルによる上限があるが、CISOクラスで1000万円超えも可能

## フリーランス


★ 高収入

月額単価の目安

**80 ~ 100** 万円+

想定年商

**960 ~ 1200** 万円+

 独立により評価が報酬に直結。  
専門エージェント活用で直請け・単価最適化が可能。

# ● 年代別の年収イメージ



20代（ポテンシャル重視）

**400万～600万円**



30代（リーダー経験が評価）

**600万～800万円**



40代以降（コンサル・マネジメント）

**800万～1,200万円以上**

# ● 企業タイプ別の年収差



どこで働くかで  
ベースラインは全く異なる

同じスキルセットでも、企業の収益構造や、セキュリティを「コスト」と捉えるか「投資」と捉えるかで評価基準が大きく分かります。

セキュリティに潤沢な予算を割く環境へ移動することが、収入を上げる絶対条件です。



外資系ベンダー

成果主義でベースが高く、1,000万超えが当たり前



国内Sler

プライム（元請け）なら高いが、下請けはマージンを抜かれる



事業会社

金融やインフラなど、セキュリティが命の業界で超高待遇になる

# ● 高単価領域① | 企画・コンサル・PMO



銀行グループのセキュリティガバナンス（ルール策定）

**実案件例：月額130万円**



EUサイバーレジリエンス法（CRA）準拠推進PMO

**実案件例：月額100万円**



経営層に近い最上流工程

**技術を超え、ビジネス課題を解決する人材が最も高単  
価**

## ● 高単価領域② | 設計・構築・実装（アーキ）



金融系Splunk環境の新規設計・構築

**月額100万円**（フルリモート）



鉄道業界SASE（Prisma Access等）導入PL

**月額100万円**



最新製品の構築スキルが高単価の鍵

**“設計・導入できる”人材へ**

## ● 高単価領域③ | 運用・監視・IR



SOC運用オペレーター（大手メディア・シフト制）

月額50万円



高度なXDR監視・インシデント対応（KQL使用）

月額70万円



単価アップの絶対条件

アラート対応から「原因特定・改善提案」へ

# ● 高単価領域④ | ペネトレーションテスト

実践的な攻撃手法（レッドチーム演習）



- 標的型攻撃メールを模した従業員への疑似攻撃
- 疑似的なランサムウェアによるシステム制御の乗っ取り検証
- 物理的なオフィスへの侵入テスト

求められるスキル



単なる自動診断ツールとは異なり、**攻撃者の思考を読み解くセンス**が必要

人材の圧倒的価値



防御側（ブルーチーム）に具体的な対策を提示できるため高単価

# ● 戦略1 | 上流工程へシフト



運用監視からの脱却

**要件定義・設計・PMOなどの上流工程へ移行する**



リーダー経験の獲得

**現職で積極的にチームをまとめるポジションを取りに行く**



高単価への絶対条件

**上流経験を蓄積し、構築・設計から参画できる案件を選ぶ**

## ● 戦略2 | 最新ソリューション経験



EDR領域

CrowdStrike / Microsoft Defender



SASE領域

Zscaler / Prisma Access



SIEM領域 (Splunk等) & 必須マインド

「触ったことがある」から「設計・導入できる」レベルへ

# ● 戦略3 | 難関資格で信頼獲得



実務ベースを証明（国家資格）

**情報処理安全確保支援士**



グローバル案件・ハイクラスを狙う（国際資格）

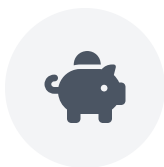
**CISSP / CISM**



最強の掛け合わせ：実務経験 × 難関資格

**書類選考通過率が劇的に向上**

# ● 戦略4 | フリーランス独立



報酬の最大化

仲介マージンを抑えて自分の取り分を最大化



案件選択の自由度

複数の高単価プロジェクトを選んで参画可能



成功への最短ルート

専門エージェント活用で  
評価額が2倍になるケースも

🔍 セキュリティプロ・フリーランス

# ● 年収UPに効く資格 | 国家 & 国際

## 資格取得のメリット

### 1. 客観的なスキル証明

一定水準以上の実力を初対面のクライアントに担保でき、信頼性が向上する。

### 2. 転職・案件獲得に有利

書類選考通過率が上がり、高単価なハイクラス案件や上流工程を狙える。

### 3. 実務のクオリティ向上

体系的な知識を身につけることで、現場での対応力や提案力が底上げされる。

## 基礎と専門性を証明する「国家資格」

### 情報セキュリティマネジメント試験

リスク管理など基礎知識を網羅。セキュリティ世界への第一歩に最適。

### 情報処理安全確保支援士（登録セキスペ）

国内最高峰。官公庁や大手金融機関の案件で必須要件になることが多い。

## グローバル基準の「国際・ベンダー資格」

### CISSP / CISM

マネジメント層に特化。CISOや外資系ハイクラス案件で絶大な効力を持つ。

### AWS Certified Security / Microsoft系

クラウド・ゼロトラスト環境の構築において、高い市場価値を生み出す。

# ● 将来性 | 激務の回避とAI時代の価値



## 激務の回避策

インシデント対応の自動化

SOAR構築スキルを身につけ、  
昼夜問わない単純作業を根本から減らす

働く環境とポジションの移行

運用監視の現場から意図的に抜け出し、  
フルリモート可能な上流案件を選ぶ

★ AI時代も安心



## AI時代のセキュリティ

人間の「戦略」が不可欠

AIはログ監視の効率化ツール。  
高度な防衛戦略を練るのは人間の仕事。

AIを活用する側へ回る

Pythonでのツール開発やDevSecOpsなど  
AI活用案件で月額100万超えも増加。

# ● まとめ | 市場価値を最大化する



需要増大・将来性◎



「高い倫理観」 × 「広範な技術」 が武器



段階的に 実務 → 資格 → 独立 へ



NEXT ACTION

まずは市場価値の無料相談・登録

[セキュリティプロ・フリーランス >](#)